

報道関係者各位

2026年4月21日
a2network株式会社

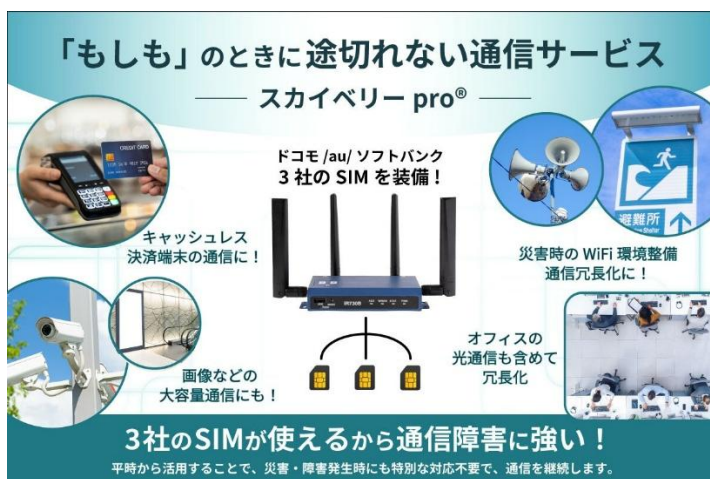
通信障害に強いBCP回線「スカイベリーpro®」から

新機種「X（テン）」が登場

～10Gbps対応の高速化とWi-Fi 6一体化を実現。

さらに遠隔メンテナンス機能も搭載～

法人向けネットワークソリューションを提供するMVNO（仮想移動体通信事業者）のa2network（エイツーネットワーク）株式会社（所在地：東京都目黒区、代表取締役：門田朗人）（以下、「a2network」）は、3大キャリア回線の自動切替による高い信頼性を誇る通信サービス「スカイベリーpro®」の新ラインナップとして、超高速通信と運用利便性を極めた最新エッジゲートウェイ「スカイベリーpro® X（テン）」の提供を開始いたします。



「もしも」のときに途切れない通信サービス
—— スカイベリー pro® ——

ドコモ/au/ソフトバンク
3社のSIMを装備！

キャッシュレス
決済端末の通信に！

災害時のWiFi環境整備
通信冗長化に！

画像などの
大容量通信にも！

オフィスの
光通信も含めて
冗長化

3社のSIMが使えるから通信障害に強い！
平時から活用することで、災害・障害発生時にも特別な対応不要で、通信を継続します。

■ 開発の背景：お客様の声から生まれた「スカイベリーpro® X」

「スカイベリーpro®」は、3大キャリア（ドコモ・au・ソフトバンク）を1台でカバーする冗長化ソリューションとして、これまで「スカイベリーpro® 5G」を通じて多くの企業のBCP対策を支えてまいりました。

この度、既存のお客様より特に要望の多かった「さらなる通信速度の向上」および「Wi-Fiアクセスポイントの一体化」にお応えするため、サービス基盤を大幅に強化。次世代モデル「スカイベリーpro® X」をリリースいたします。



■ 「スカイベリーpro® X」の主な進化ポイント

1. 待望のWi-Fi 6一体化と10Gbps対応の高速化

従来、Wi-Fi環境の構築には別途アクセスポイントが必要でしたが、新機種「X」では最新規格の「Wi-Fi 6」を本体に内蔵。機器構成をシンプルにすることで、設置スペースの削減と配線トラブルのリスク軽減を同時に実現しました。また、10Gbps対応ポートを搭載し、5G回線のポテンシャルを最大限に活かした超高速通信を提供します。

2. 運用負荷を大幅軽減する「遠隔メンテナンス機能」

本機種より、遠隔からのファームウェアアップデートやリブート（再起動）が可能となりました。万が一の不具合対応やセキュリティアップデートの際も、現場にスタッフを派遣することなくリモートで迅速な処置が行えるため、管理者の運用工数を大幅に削減します。

3. さまざまな通信を束ねる堅牢な冗長化

スカイベリーpro独自の強みである「3大キャリアの自動切替」に加え、有線（光回線）や衛星回線など、最大5回線までを冗長化できる設計はそのまま継承。通信が「途切れること」が許されないビジネス現場において、最高レベルの安定性を提供します。

■ お申し込み・製品詳細について

「スカイベリーpro® X」は、お客様の利用環境や要件に最適化した状態でご提供するため、受注生産品となります。価格および納期につきましては、個別にお見積りいたしますので、下記URLまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

サービス詳細URL：<https://skyberrypro.jp/feature/>

当社は通信のプロフェッショナルとして、単なる回線の提供に留まらず、お客様のビジネスの継続性を支えるパートナーとして、よりセキュアで利便性の高いネットワークサービスの拡充に努めてまいります。

【a2network株式会社、会社概要】

- 会社名 : a2network株式会社
- 代表者 : 門田 朗人
- 設 立 : 2005年11月9日
- 所在地 : 153-0064 東京都目黒区下目黒1丁目8-1 アルコタワー7階
- URL : <https://www.a2network.jp/>
- 事業内容 : 仮想移動体通信事業 (MVNO)

仮想移動体通信事業者支援事業 (MVNE)